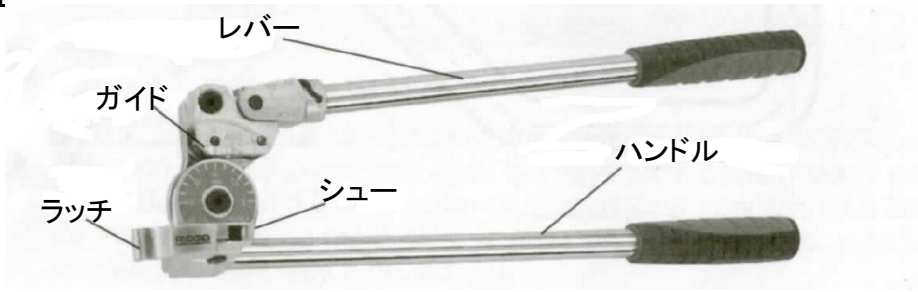
レバー式ベンダー　取扱説明書

この度は当商品をご購入いただきましてありがとうございます。
使用に関しましては、取扱説明書をよくお読みいただくようお願いいたします。

品番	銅管外径	曲げ半径	全長	
~~EA215RC-2~~	~~1/4”~~	~~5/8”~~	~~340mm~~	廃番
EA215RC-2.5	5/16”・8mm	15/16”	520mm	
EA215RC-3	3/8”	15/16”		
~~EA215RC-4~~	~~1/2”~~	~~1-1/2”~~	~~630mm~~	廃番
EA215RD-6	6mm	16mm	340mm	
EA215RD-10	10mm	24mm	520mm	
EA215RD-12	12mm	38mm	630mm	

特長　ハンドルを交差させずに銅管を180°曲げることができます。
ハンドル部分が長いので、曲げる際の力が少なくて済みます。
なまし銅管専用です。

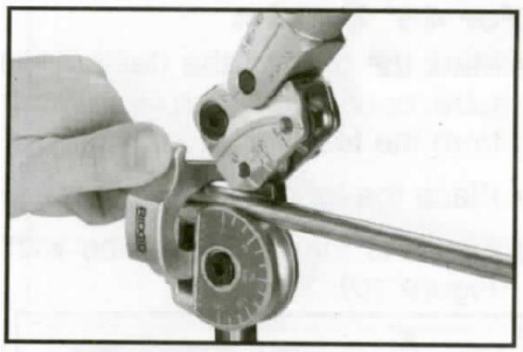
各部分の名称



使用方法

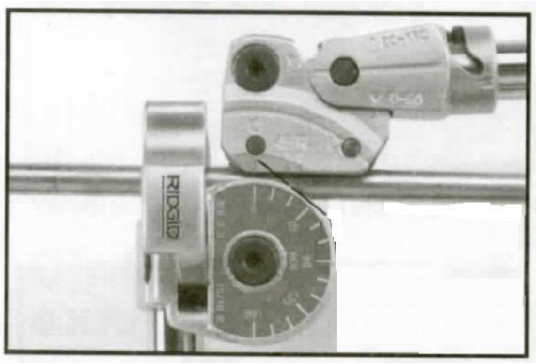
0～90°まで曲げる

①



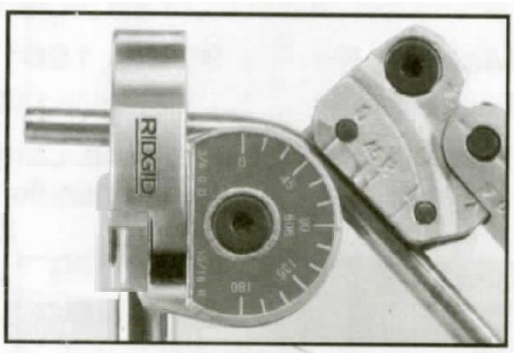
レバーを広げてガイド部分から引き離します。
銅管をセットして外れないようにラッチで止めます。

②



ガイドの0とシューの0を合わせます。

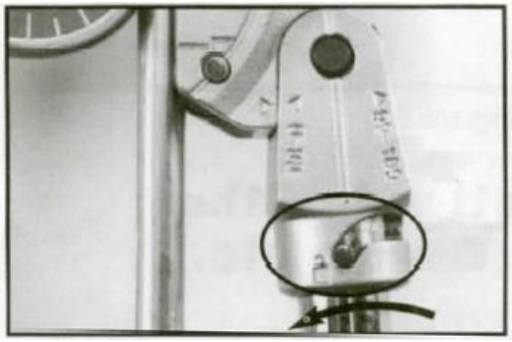
③



曲げたい範囲まで、レバーをゆっくりと回して曲げます。

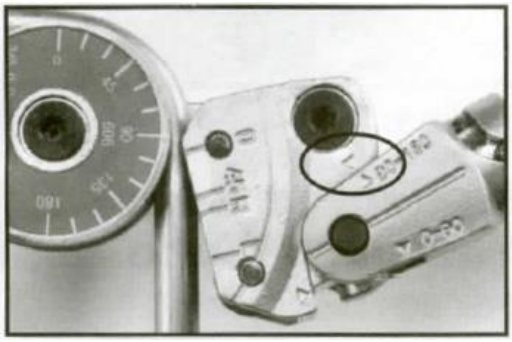
90°～180°まで曲げる

④



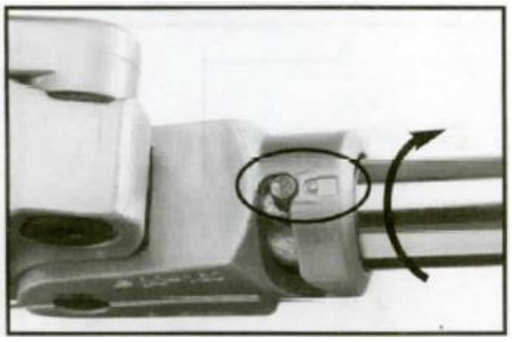
90° まで曲げたら、
レバーを左に回してロックを外します。

⑤

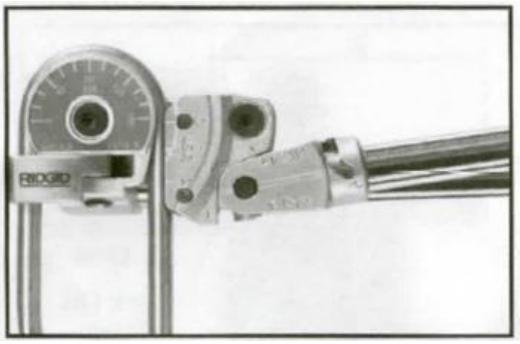


レバーを引き上げて
90-180の三角形をシューの三角形と合わせます。

⑥

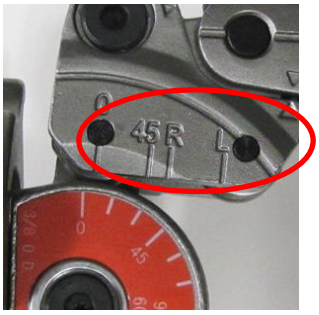


レバーを右に回してロックします。
（この時に、三角形同士が一直線
でなければ、ロックができません。）

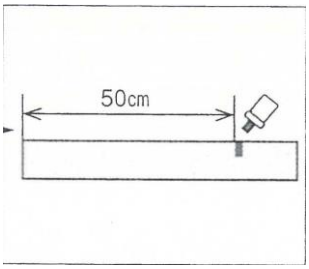


レバーをゆっくり動かして
90～180° の任意の角度まで曲げます。

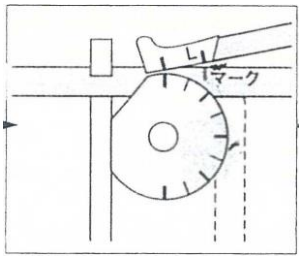
LとRマークの使い方



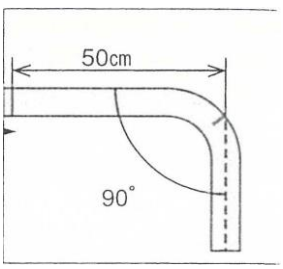
Ⅰ　Lマークの使い方(ベンダーのフックより前方に指定寸法をとる場合に使用)
（例)銅管の左端より50cm指定で前寸法をとって曲げる場合



①前寸法（50cm)を測って
銅管にマークを付ける

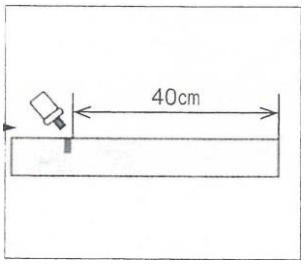


②銅管のマークをLマークに
合わせて曲げる

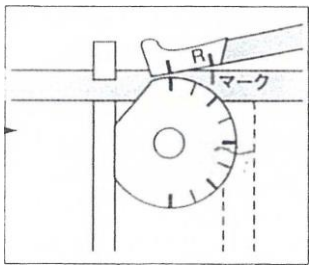


③配管の中心を軸に50cmの
寸法をとった90° 曲が完成

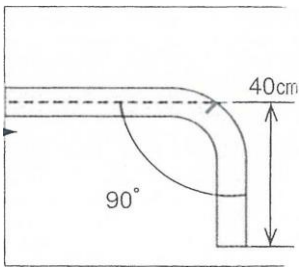
Ⅱ　Rマークの使い方(ベンダーのホイールより後方寸法をとる場合に使用)
(例)銅管の右端より40cm指定で後寸法をとって曲げる場合



①後寸法(40cm)を測って
銅管にマークを付ける



②銅管のマークをRマークに
合わせて曲げる



③配管の中心を軸に40cmの
寸法をとった90°曲が完成

改造はしないでください。
・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
・ご使用者が怪我をする場合があります。
・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3－8－14
TEL (06)6532-6226　FAX (06)6541-0929